

鳥取県 商工会だより

No.360

9

2017
September



平成29年6月23日より東浜駅(岩美町)への停車が始まったJR西日本の豪華寝台列車トワイライトエクスプレス瑞風

関連記事
4ページ

CONTENTS

- 商工会白書 2
- 健康経営協定締結・消費税軽減税率制度 3
- 東部・中部・西部センターコーナー 4~6
- 商工NAVI畑 モンジュイエ(琴浦町商工会)..... 7
- 青年部・女性部コーナー 8
- 鳥大との連絡会・鳥大情報室 9

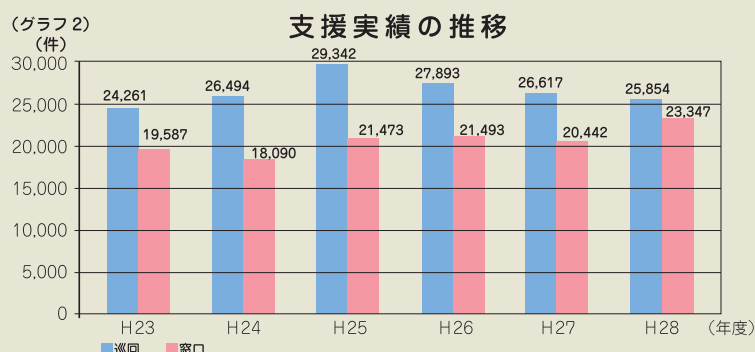
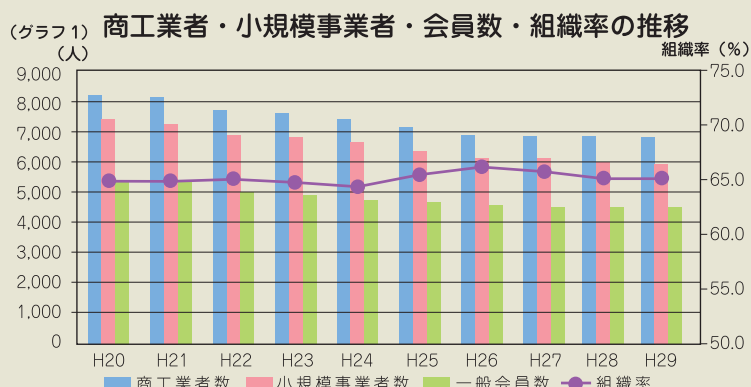


平成29年度版 鳥取県商工会白書

速報版

(表1) 商工会会員数等の実態

商工会名		商工業者数 (A)	小規模事業者数 (B)	会 員 数			総会員数 (C + D + E)	組織率 (%) (C / A)
				一般会員数 (C)	定数会員数 (D)	特別会員数 (E)		
東 部 セ ン タ ー	鳥取市東	304	275	184	5	19	208	60.5
	岩美町	333	303	201	15	8	224	60.4
	鳥取市西	621	579	401	17	9	427	64.6
	八頭町	464	424	294	7	6	307	63.4
	若桜町	175	163	123	11	4	138	70.3
	鳥取市南	421	389	270	13	16	299	64.1
	智頭町	331	303	235	14	4	253	71.0
	小計	2,649	2,436	1,708	82	66	1,856	64.5
中 部 セ ン タ ー	湯梨浜町	501	444	333	10	18	361	66.5
	三朝町	202	178	144	4	8	156	71.3
	北栄町	495	430	351	4	18	373	70.9
	琴浦町	671	573	443	7	6	456	66.0
	小計	1,869	1,625	1,271	25	50	1,346	68.0
西 部 セ ン タ ー	米子日吉津	675	483	421	12	39	472	62.4
	大山町	534	490	325	7	7	339	60.9
	南郷町	267	235	171	8	12	191	64.0
	伯耆町	298	256	191	2	5	198	64.1
	日南町	191	171	126	7	1	134	66.0
	日野町	166	150	120	4	0	124	72.3
	江府町	125	94	79	2	4	85	63.2
	小計	2,256	1,879	1,433	42	68	1,543	63.5
合 計		6,774	5,940	4,412	149	184	4,745	65.1



経営支援専門員の支援内容実績

(表2)	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
巡回支援	2,003	12,915	121	1,622	1,911	1,368	150	12	5,752	25,854
窓口支援	1,209	6,704	62	1,375	6,780	4,109	212	6	2,890	23,347

※「経営一般」とは、事業承継、補助金・助成金支援、倒産防止相談業務等。

事業者への支援内容の充実(表1・グラフ1)

平成29年4月1日現在の商工会会員数等の実態調査結果は表1のとおりです。

廃業等により商工業者数、小規模事業者数、会員数の減少は依然続く中、減少率は軟化の傾向にあります。(グラフ1)

一般会員数は昨年と比べて微減となり、組織率も比例し0.2%の微減という結果となりました。

商工業者数等の減少の中、組織率維持の要因としては、平成26年度の小規模2法施行後のさまざまな支援施策により、商工業者への支援内容がさらに充実したこと、また、ニーズに対して迅速に対応できるようになったことで、商工会の支援を必要とする事業者が増えてきたことが考えられます。

また、商工会地域では商工会による伴走型支援の結果、会員企業の脱退・廃業等に一定の歯止めがかかったことも、組織率維持の要因になっていると考えられます。

今後も県商工会では、18商工会の経営発達支援計画に基づき、小規模事業者に寄り添った支援内容の充実を図っていきます。地域商工業者の信頼と高い支持の裏付けとなる組織率を高めるため、会員増強運動を継続して実施し、さらなる組織の基盤強化に取り組んでいきます。

量から質の経営支援へ(グラフ2、表2)

巡回件数はピーク時より徐々に減少してはいるものの、平成28年度から実施している支援センターの経営支援専門員の商工会への常駐配置により、窓口における支援件数は増加しました。相談先としての商工会がより身近になったことがうかがえることから、今後、さらに現場力向上を図り、支援強化を行っていきます。

また、県内の3支援センターと18商工会は、経営支援強化の方向性に基づき、それまでの巡回支援と窓口支援で得た事業所データを元に支援内容を検討し、事業者に見合った支援メニューを提案・提供することで事業所ごとの支援内容の充実を図ってきました。

支援センターの専門的支援やチーム支援、商工会の日常的な経営支援や窓口対応の強化など、事業者に対する一体的な経営支援は今後も変わることなく継続し、事業承継や創業支援などの今後さらに必要とされる支援メニューについても的確に対応していきます。

協会けんぽと

健康経営協定を締結



鳥取県商工会連合会を含む経済4団体と全国経営保険協会（協会けんぽ）は、6月21日に「健康経営の取り組みに係る連携協力に関する協定」を締結しました。

県内では、鳥取県が協会けんぽとの連携により、健康経営を行う事業所を認定・広報する制度を実施しており、金融機関は健康経営を行う事業所への金利引き下げ等の優遇サービスを創設するなど、既に様々な取り組みが始まっています。

「健康経営」とは、従業員の健康づくりに積極的に取り組むことで生産性や業績の向上につなげようとするもので、近年働き方改革の二環として取り組みが進んでいます。従

業員の健康が損なわれると、長期療養や退職による人材不足、集中力の低下による労災事故の発生等の恐れがあり、健康経営は企業のリスクマネジメントとして重要視されています。

健康経営の具体的な取り組み内容としては、健康診断・予防接種等の受診促進、健康づくりに関する研修会の実施やセミナー等への参加促進、メンタルヘルスチェックの導入、体操・ストレッチの時間の創設、スポーツイベントの開催などが挙げられます。

このような取り組みにより、従業員の心身の健康を保持することで、従業員の集中力・モチベーションの向上による作業効率アップ、労災事故の発生予防、疾病手当等費用の削減、従業員同士のコミュニケーション促進による職場の士気上昇、また、県の認定制度等による企業のイメージ向上など、様々な効果が期待できます。人手の限られている中小規模事業所にとって、従業員の健康状態は経営を左右する大きな要素です。本会では、健康経営を経営基盤の強化につながる重要な経営手法の1つとして、協会けんぽ等と連携し、積極的な周知・推進を行っています。健康経営による経営力向上を目指していきます。

健康経営イメージ図

従業員の心身の健康

集中力の向上 労災事故の発生予防

モチベーション向上

コミュニケーション促進

企業のイメージ向上

経営基盤の強化

より詳しく知りたい方は協会けんぽ鳥取支部HPへ
<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/tottori/>

消費税率10%への引き上げと軽減税率制度の導入に向けて

鳥取県消費税軽減税率制度実施協議会を、7月19日にホテルモナーク鳥取で開催しました。

平成31年10月に消費税率10%への引き上げと同時に実施される消費税軽減税率制度について、行政並びに関係機関より参加団体へ制度の概要や事業者支援策について説明がありました。

飲食業・小売業だけでなく、すべての事業者に影響があるため、制度実施に伴う混乱を最小限に抑えられるよう、本協議会を中心に情報共有・情報発信を積極的に行っていきます。



消費税軽減税率制度に関する広報等の重要性について話す米田専務（中央）

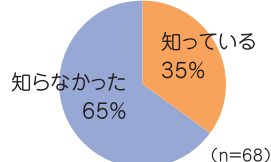
消費税軽減税率制度とは？いつ始まるの？

平成31年10月の消費税率10%への引き上げと合わせて、低所得者に配慮する観点から消費税軽減税率制度が実施されます。制度実施に伴い、軽減税率（8%）と標準税率（10%）の複数税率になるため、事業者は売上・仕入を適用税率ごとに区分して処理する必要があります。

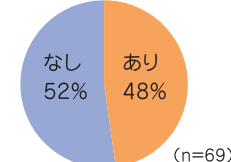
軽減税率（8%）の対象品目は①飲食料品（お酒や外食サービスを除く）、②週2回以上発行される新聞（定期購読されているものに限る）です。

昨年度実施した会員アンケートの結果、軽減税率の対象品目を知っていると回答した事業所はわずか35%でした。また、52%が対象品目の取り扱いはないと回答しましたが、軽減税率はすべての事業者に影響があるため注意が必要です。

◆軽減税率の対象品目を知っていますか？



◆対象品目の取り扱いがありますか？



（平成28年度消費税の価格転嫁及び軽減税率制度の準備状況に関する調査より鳥取県のデータ抜粋）

軽減税率制度はすべての事業者に影響があります！

- 贈答用の食品、会議や接客時の茶菓子の購入などは軽減税率の対象となります。
- すべての課税事業者が区分経理を行う必要があります。
- 取引先から区分記載した請求書等を求められることがあります。



県商工労働部との

意見交換会

東部センターと管内商工会は、7月12日に「鳥取県商工労働部と商工会役員の意見交換会」を71名参加のもと開催しました。この意見交換会は、県と商工会役員等との円滑な連携を図るため毎年開催しています。

県商工労働部商工政策課長の島田義徳氏より鳥取県の商工労働施策概要について、また、各担当課より「鳥取県版経営革新総合支援事業」「鳥取県正規雇用転換促進助成金制度」「海外展開における支援メニュー」等について説明がありました。

また、センターと商工会事業について各商工会長等より説明を行い、相互理解を深めました。



県商工労働部施策について学びました

商工会合併

10周年記念事業

八頭町商工会は5月25日に商工会合併10周年を記念して、大江ノ郷自然牧場で記念式典とパーティを開催し、約100名が参加しました。式典では、合併後の歴代会長に感謝状を贈呈しました。

また、6月26日には地方創生貢献事業として、元宮崎県知事の東国原英夫氏を講師に「若者のまち八頭町をめざして」と題した講演会を八頭中学校で開催しました。東国原氏は「夢・希望・元氣と強い意志を持って将来を担ってください」と力説され、約700名の参加者が熱心に聞き入りました。



記念講演会と記念式典



鳥 取 市 西 商 工 会

「西いなばの逸品」発表会



地域食材を活用した試作品例

鳥取市西商工会は、平成27年度より地域食材を活用した特産品開発に取り組み、今年度試作品として50品目が完成予定です。

この試作品を内外にPRするため、以下のとおり「西いなばの逸品」試作品発表会を開催します。

発表会当日は、商品開発に携わった方々より、商品に込めた思いなどを発表していただき、試食会を行う予定です。

- 日 時:10月19日(木) 15:00～
- 場 所:国民宿舎「山紫苑」
- 参加者:70名(先着順)
- 参加料:無料
- 問合先:鳥取市西商工会(TEL:0857-82-0809)

岩 美 町 商 工 会

豪華寝台列車「瑞風」運行

JR西日本の豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の「山陽・山陰周遊2泊3日コース」列車が6月23日より東浜駅(岩美町陸上)に停車となり、立ち寄り観光が始まりました。

岩美町商工会は、地元自治会、児童らとともに東浜駅で乗客のおもてなしを担当しています。

乗客には、東浜海岸での地引き網体験や、海岸が眺望できるイタリアンレストラン「アルマーレ」での地元食材を生かした食事を楽しんでいただいています。

車窓から見る「日本の原風景」。「瑞風」は、山陰・山陽地方の魅力を掘り起こし、観光客が訪れるきっかけをつくる広告塔としての役割も担っています。美しい海岸に魅かれ、岩美町の海水浴場は例年以上のにぎわいを見せています。



歓迎セレモニーは児童や地元住民でにぎわいました



MEO戦略で集客アップ ーTセミナー開催

中部センターは、7月5日に(有)アイリ
ンク・コンサルティングの加藤忠宏氏(中
小企業診断士)を講師に迎え、ーTセ
ミナーを開催しました。

講師は、スマートフォンにインストー
ルされているGoogleクロームについ
て、①即効性が高い②SEO効果が高
い③店舗側の負担が少ない④スト
リートビューと連動できる等のメリッ
トがあり、MEO戦略に大変有効であ
ると話されました。

店舗や企業に対する情報検索のうち
44%が地図サービスを利用しており、そ
のうち平均41%が店舗等の訪問につな
がること、リスティング(ビジネス情報)
に写真とバーチャルツアーが添付され
ているとユーザーの関心度が2倍にな
ること等、MEOのメリットと事前準備
について学びました。

受講者は持参したスマートフォンやタ
ブレットを実際に操作しながら学び、明
日からも活用できる集客アップにつな
がる有意義な研修会となりました。

※MEO…Map Engine Opti-
mizationの略。Googleマップ上位
に自社の情報を掲載するための技術。

食品表示基準の 改正セミナー

中部センターは、6月28日に「食品表
示基準の改正セミナー」を開催し、食品
製造業等の担当者24名が参加しました。

本セミナーは、食品表示基準の改正が
平成27年4月に施行され、加工食品等の
経過措置期間である5年(平成32年3
月)が迫っていることから、未対応事業
所等への早めの対応を呼びかける目的で
開催したものです。

講師の(株)わきあいあい代表の立原隆
義氏から、法律の新旧対比による具体的
な事例やその問題点と変更方法につい
て説明を受けました。



基準改正に向け熱心に受講する参加者

琴浦町商工会

今年もやります! ちよ琴浦いや!ことうら朝市

琴浦町商工会は9月24日に、ちよこつといいいものに出会
える朝市『ちよ琴浦いや!ことうら朝市』を琴浦町役場本庁
舎駐車場で開催します。今年で4年目を迎える朝市はこの
時期恒例となり、出店者はもちろん地域の皆様にも楽しんで
いただける朝市として定着してきました。

例年参加者同士が『久しぶり!元気だったかいな!』『今年
も出とんなったか!』といった会話を繰り広げている光景は、
ことうら朝市ならではの。皆様ぜひ朝市へお越しください。



朝市で交流を深める参加者

湯梨浜町商工会

この秋開催「得する街の ゼミナール 湯梨浜まちゼミ」



研修会では、「まちゼミ」のノウハウを真剣に勉強中です

皆様、「まちゼミ」をご存知ですか?「まちゼミ」とは「得す
る街のゼミナール」の略語で、「店舗」と「店舗で働く人」の
ファンを作り、商売繁盛はもちろん、町の価値を向上すると
いう目的を持ち、全国280か所で取り組まれているコミュニ
ケーション事業です。

そんなワクワクの詰まった「湯梨浜まちゼミ」を10月21日
から11月19日の1ヶ月間、町のあちらこちらで開催します。

現在商工会では、どんな内容の講座にすれば良いのか、
どうしたら参加者に喜ばれて効果が出るのか、研修を通じ
て勉強中です。10月にはチラシが完成しますので、気になる
講座にどんどんご参加ください。

統一コンセプトとロゴマークを決定

鳥取県西部ブランディングプロジェクト



大山時間

DAISEN JIKAN

西部7商工会が共同して進める「鳥取県西部ブランディングプロジェクト」は、7月27日に、140社に及ぶ参画事業者の代表15名による実行委員会を開催し、事業の統一コンセプト及びロゴマークを決定。8月16日に記者発表を行いました。

コンセプトは、大山の長い歴史や、何十年、何百年とかかって湧き出る伏流水、季節ごとの明確な風景の違い、一日朝昼夜ごとに表情を変える景色等、西部地域を象徴して表現できる「時」に着目し、「大山時間」悠久的な時の流れを味わう旅」と決めました。

ロゴマークは、流れゆく時間を表現する砂時計の中に、山・川・海・太陽・星を配置し、コンセプトを全て盛り込んだものに決定しました。

江府町で8月17日に開催された江尾十七夜を皮切りに、西部各商工会地域で開催されるイベントで「大山時間」を紹介し周知を図るほか、今後首都圏等で開催される物産展や展示会参加時に使用し、PRしていきます。

今後はセミナーやワークショップにより、WEBや観光について知識を得た上で、参画企業の商品やサービスを来年度迎える「大山開山三〇〇年祭」のテーマ等とあわせて企画し、地域を結びつけた販路開拓を展開するとともに、周遊ルートマップを作成、域外からの誘客を促進することによって「着地型消費」の拡大による会員企業の業績向上を目指します。



江尾十七夜でプロモーション

日南町商工会

日南町に夏が来た 青年部第27回ふれあい夜市開催



女性部の協力は「強力」です

毎年恒例の商工会青年部とポイントカード加盟店会による「ふれあい夜市・だんだんフェスタ」が今年も開催されました。当日は天気にも恵まれ、中学生の吹奏楽演奏や日南神楽神光社の神楽などが催され、多くの家族連れでにぎわいました。

年々減少する青年部員ですが、女性部の協力の他に日南福祉会青年部の協力も加わり、今年も盛大に開催することができました。部員一同安堵し、10月に開催予定の「食のバザール」に向け、意欲新たに頑張ります。

日野町商工会

「金持テラスひの」 セレモニーゾーンオープン

地域活性化の核として整備を進めてきた多機能複合施設「金持テラスひの」(旧日野サンプラザ)のセレモニーゾーン「さくらホール日野」が先行オープンしました。同施設は、にぎわい・交流、オフィス、セレモニー(葬祭)の3ゾーンに区切って整備されています。

今後は、日野町観光協会、山陰合同銀行、コインランドリー、ヤクルトオフィス等が順次オープン予定ですのでご期待下さい。

なお、出店を希望される場合は、商工会までお問い合わせ下さい。

問合先:日野町商工会(TEL:0859-72-0249)



オープンに伴い竣工式典・
内覧会が開かれました



「さくらホール日野」外観



おしゃれな店内には絵本から抜け出してきたような可愛いクッキーがたくさん並んでいます

今回のテーマ：創業

**こだわりの
食材を使った
安心・安全な
手作りクッキー**

モンジユエ（琴浦町商工会）

今回は28年3月に創業したクッキー専門店、モンジユエ取材しました。兵庫県の子製造会社社に約7年勤務した森澤代表が、そのノウハウを生かし、選び抜いた食材を使用して製造、販売を行っています。



クッキー作りのこだわりについて語る
森澤代表

消費者を一番に考えて

食の安全を脅かすニュースが絶えない昨今。長年「食」に関わる仕事に従事していた森澤代表は、常に消費者の安全を第一に考えながら仕事をしていたと言います。そして、子どもが生まれたことをきっかけに、より一層食への関心を強く抱くようになり、故郷である琴浦町で自身の店舗開業を決意。「消費者が安心・安全に食べられるクッキー」をコンセプトに、大山乳業のバターや北海道のてんさい糖など、高品質な素材を使用し手作りで製造しています。

慣れない「経営」も日々奮闘

また、目で見ても楽しんでほしいという思いから、デザインも全て自身で担当。味だけでなく、絵本から抜け出したようなかわいいデザインが評判を呼び、出店する国内最大級のショッピングサイトで何度もランキング1位を獲得するなど、今注目を浴びています。

しかし、順調に見える事業も、創業時は多くの苦労があったと言います。「創業前に自分だけで銀行へ融資を申し込んだが断られてしまって。そんな時タイ



①合成着色料・保存料不使用なので、子どもにも安心
②目でも楽しめるかわいいデザインも大好評です

企業データ

モンジユエ

住所：東伯郡琴浦町徳万271-105
TEL：0858-27-0148



見てよし、食べて良しの、モンジユエのクッキーは、今後より多くの方に知られ、たくさんの笑顔を届けることでしょ。

今後は、知名度の向上に取り組みでいきたいとのこと。「SNSを活用した情報発信はもちろんですが、現在は卸に力を入れ、県内のカフェなど取扱店舗も増えてきているので、たくさんの方に知っていただきたいです。」と意気込みを語られました。

ミング良く、商工会の話を聞いて相談に行きました。」と当時を振り返った森澤代表。商工会と中部センターから、創業にかかる事業計画書の作成支援などを受けました。「事業者目線で支援いただき、非常に助かりました。また、デザインから製造、販売まで一人で切り盛りしているので、創業後も経営面のサポートを受けられるのはありがたいです。」と話されました。

青年部

青年部活動の

意義や想いを熱弁！

鳥取県商工会青年部連合会は、7月5日にホテルモナーク鳥取で、第22回主張発表大会を開催しました。

主張発表大会では、東部、中部、西部地区の代表者計6名が、所属している青年部での活動や想いを熱く発表。審査の結果、琴浦町商工会青年部の米田広美さんが最優秀賞に選ばれました。

米田さんは、同町青年部員の事業所すべての黒字化を目指す勉強会を発足させた活動を発表。中小企業の約70%が赤字経営と言われる中での先進的な取り組みに、参加者は真剣に聞き入っていました。また、「地域振興のためには、まず自分たちの経営を固める必要がある」というメッセージは、大きな共感を呼んでいました。

米田さんは、9月29日に岡山県で開催される中四国大会で、鳥取県代表として発表します。



熱弁をふるう米田さん

岡山県の取り組みを学ぶ

主張発表大会同日に開催した指導者研修会では、岡山県商工会青年部連合会の前会長、岩野友彦氏を講師に招き、会長を務めた経験や岡山県青連の活動内容、そして自身が経験した事業承継について講演いただきました。

特に、岡山県内の他の経済団体と連携し、中小・小規模事業者が直面する課題解決に向けて協議する取り組みは、「鳥取県にはない取り組みで、非常に参考になった」と参加者から好評でした。また、講演終了時には、岡山県青連の現役員等を交え、中四国大会のPRを盛大に行っていたきました。

鳥取県青連は、指導者研修会、そして来る中四国大会を通して、経営者・後継者としての資質向上、ネットワークの拡大を図っていきます。



岡山県の取り組みについて話す岩野氏と真剣に聞き入る参加者

女性部

まちの看板娘が 地域を盛り上げる

鳥取県商工会女性部主張発表会を、7月11日にホテルセントパレス倉吉で開催しました。

「女性部活動に参加して～まちの看板娘が地域を盛り上げる～」をテーマに、琴浦町商工会女性部長の光本みゑ子さんが発表しました。

「女性たちよ、太陽であれ!」をスローガンに活動する琴浦町商工会女性部。おばあちゃんと孫ほど歳の離れた部員同士が、わきあいあいと活動する様子について発表しました。また、ホームページで女性部活動や部員からのおすすめ情報を発信するなど、積極的に新しい事業にも挑戦する様子に多くの女性部員から感心する声があがっていました。

光本さんは、9月7日の中四国ブロック大会で鳥取県代表として発表します。



緊張しながらも一生懸命発表する光本さん

消費者のハートを掴む

POP作りに挑戦！

主張発表大会同日に、「店頭で印象強く消費者のハートをつかむ秘訣を学ぶ!! 筆ペンPOP実技セミナー」を開催しました。

講師は企業の販売促進POPの指導を行うデザインオフィス忠生の佐藤忠生氏。

まず、販売促進のための手段が多くある中で、なぜPOPが取り組みやすいのか、費用対効果が高い理由などPOPの重要性について学びました。

次に、実際に筆ペンを使った文字の書き方や、顧客の購買意欲を高めるポイントについて、実践を交えながら習得。参加者か



力の入れ方でいろいろな筆文字が書けるので、POPのバリエーションが広がるなと感じました。これから実践していきます。



筆ペンでPOPを書くという発想がなかったのですが、とても楽しく取り組みました。これから大いに活用できるなと嬉しく思います。

「我流の書き方では訴求力が低いことが分かったので、学んだことを取り入れて今作っているPOPを改良したい」といった前向きな声が多く聞かれました。

【参加者の声】



鳥取大学と産学連携を推進

鳥取県商工会連合会は、産学連携による地域経済の活性化をはかるため、鳥取大学との連絡会を毎年開催しています。

11回目の連絡会を8月3日に開催し、鳥取大学から産学連携による活動事例の紹介があり、本会からは経営発達支援計画や産業振興事業など、各支援センターによる産学連携事業を紹介しました。

現在、鳥取大学では「COC+」(地(知)の拠点大学による地方創生事業)により、学生が地元に着るための人材育成に取り組んでいます。

また、本会からは、小規模事業者の事業承継の課題を提議しました。各支援センターが実施したアンケートからは、会員事業所の約7割で後継者が決まっていらない現状が浮きぼりとなり、鳥取大学卒業生の県内就職や起業を増やすための連携が必要であるなど、熱く意見交換を行いました。

今後とも小規模事業者支援に向け、鳥取大学と商工会の連携を深めていきます。



産学連携について熱く意見交換を行いました

鳥大情報室

地域に飛び出せ！学生たち

鳥取大学の地域を志向した教育科目

鳥取大学では学生の県内産業界への理解促進と職業観・就業意識の醸成をめざして、「地域就業論」を開講しています。

平成28年度は15回の講義に延べ22の企業・機関から講師を招き、各業界の現状やビジョンのほか、その業界で働くために必要な能力や姿勢について話していただきました。平成29年度も継続して開催します。



地域就業論の講義の様子

学生が企業をよりよく理解するための「県内企業見学シャトル便」事業を平成28年11月に開始しました。授業の空き時間を利用して2～8名の学生が企業見学に出かける取組みで、7月までに27社を訪問し、延べ122名の学生が参加しました。



企業を見学中の様子

その他の地域を志向した教育科目

教育科目	内 容
とっとり暮らし早期体験学習	智頭町、日南町、大山町、琴浦町、南部町の特色ある自然や産業を知り、地域を学ぶ動機を養う。
デザインプロジェクト	実際の鳥取県内の地域課題をテーマに、地域課題を解決する仕組みづくりを学ぶ。
地方創生政策体験学習	事前・事後の学習と自治体での5日間現場体験を通して地方創生事業を学ぶ。
地域公共メディア実習	現場での体験活動から地域公共メディアの仕事を学ぶ。
就業体験学習	1・2年生が企業でのインターンシップを経験する。

鳥取県地域訓練コンソーシアム「おもてなしエキスパート科」修了生のご案内

鳥取県商工会連合会をはじめ経済界・行政・各団体などが協働で企画した公共職業訓練「おもてなしエキスパート科」(訓練期間7か月・9月29日修了)が、現在、米子地区で実施中です。

この職業訓練は、ホテル・旅館・小売業における接客対応や外国人観光客に対応できる語学やピーターの発掘などを視野に鳥取県産品を含む観光資源の訴求力を高めるための知識・技能を持った人材の育成に取り組み、より地域の企業・事業主団体の求人ニーズ等を捉えた人材を育成することを目標にしています。

カリキュラムは、観光・接客サービス業務において必要となるPC操作スキルやビジネスマナー、実践的な接客やおもてなしの知識に加え、旅館・ホテルでの実務体験を取り入れた幅広い知識・技術・思考を身につけ、企業や地域社会が更に成長していくために真に求められる人材となることを目指しており、修了後は企業・団体にとって魅力のある人材が確保できるものと思われます。人材の採用が厳しい状況下、積極的な採用活動のひとつとして、是非とも「おもてなしエキスパート科」修了生の採用についてご検討ください。

詳細は、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構鳥取支部コンソーシアム担当へ(TEL:0857-52-8804)



鳥取県知財総合支援窓口

(独)工業所有権情報・研修館事業

0857-52-5894

知的財産に関すること、
なんでもご相談ください。

13:00
～16:00

鳥取県知的所有権センター

(公財)鳥取県産業振興機構知的所有権センター
(一社)鳥取県発明協会

場所	鳥取県産業振興機構 本部				鳥取県立 図 書 館	倉吉市立 図書館		倉吉商工 会議所		鳥取県産業 振興機構 西部支部	米子市立 図 書 館	米子商工 会 議 所	境港商工 会 議 所
予約先	0857-52-5894				0857 26-8155	0858 47-1183		0858 22-2191		0859 36-3800	0859 22-2612	0859 22-5131	0859 44-1111
相談員	弁理士			弁護士	知財コーディネーター					弁理士	知財コーディネーター		
9月	7	14	21	28	12	5	20	1	15	4	26	20	13
10月	5	12	19	26	10	3	17	6	20	2	24	18	11

あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の 商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

12万人以上の皆様に
ご利用いただいています

「けが」の補償
傷害プラン

プラス

「個人賠償」の
補償

「傷害プラン」に個人賠償責任保険が付いて、

さらに **パワーアップ!!**

※「けが」の補償に「個人賠償」の補償が自動付帯されます。(傷害ライト・シニア傷害プランは除く)
※個人賠償責任保険(総合生活保険(個人賠償責任補償))は東京海上日動火災保険株式会社が補償する「保険」です。



お申込みはご加入の商工会まで

安心 安全

国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、
不安がある

自分で積み増しするには、
どんなものがあるの?

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

制度の特長

1 経営者のための 退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は 全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も 税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。



中小機構

TEL:050-5541-7171
(共済相談室)

小規模企業共済

検索

www.smrj.go.jp/skyosai

安心の大型補償 & 商工会会員限定 集団団体割引

西日本自動車共済の(経済産業局認可)自動車共済

★大型補償「無制限」 ★示談交渉サービス ★団体割引25%

- 対人賠償共済・対物賠償共済
- 対人賠償共済・対物賠償共済
- 人身傷害共済

鳥取県商工会会員のお車のほか、役員・従業員(同居の親族を含みます)が所有されるお車に適用

※団体割引25%は、共済契約の始期日が平成28年10月1日から平成29年9月30日までのご契約に適用されます。



共済の詳細・お見積り・お申込みは、最寄りの商工会 まで!



西日本自動車共済協同組合

取扱代理所: 鳥取県商工会連合会

TEL: (0857)31-5555

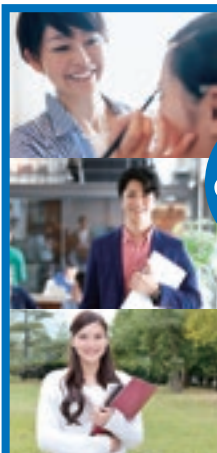
鳥取県支部: 鳥取市田島665

TEL: (0857)27-5210

本部: 福岡市博多区東比恵2-15-25

TEL: (092)441-5901

NJ710.1607.0058.170930



当行は資金面以外も、お役に立てるパートナーです

TOTTORI BANK

青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

とりぎん 起業創業応援!

まずはお気軽にとりぎんへ! 提携企業サービスや情報提供が好評です。



freee
会計フリー

freeeなら会計・経理が誰でも圧倒的にカンタンに。
業務時間を効率的に、本業にご専念いただけます。

お申込みは、とりぎんウェブサイトから!

※クラウド会計ソフトfreeeはfreee株式会社が提供するサービスです。

街の社長さんを応援します。
日本フルハップ

イイヨ フル ハップ 会費のお取扱いは
0120-14-2682 信用金庫
[土、日、祝日は除く9:00~17:30]

経営者年金
拠出型企業年金保険

中国地区しんきん経営者協議会
TEL 082-240-1165

中国しんきん VISA
ビジネスカード



中国しんきんカード
TEL 082-243-1181

みんなのために、ひとりのために

しんきん
バンク
信用金庫



幸せはこぶマイバンク
よなごしんきん
地域のオンリーワンバンクへ!!
米子市東福原2丁目5-1



人にぬに、心地よい風を...
倉吉信用金庫
KURAYOSHI SHINKIN BANK
倉吉市昭和町1-60



ふれあい大好き
鳥取信用金庫
鳥取市米町645

—— 経営に関する多様なニーズにお応えいたします。 ——

中小企業ローンコーナー

力強くバックアップ! ↑

営業時間 / 平日 9:00~15:00

休業日: 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

鳥取営業部中小企業ローンコーナー

鳥取市米町402番地(鳥取営業部1階)

TEL.0857-39-5151



米子支店中小企業ローンコーナー

米子市加茂町2丁目104番地(米子支店内1階)

TEL.0859-34-2150



山陰合同銀行

東部センター管内

- 鳥取市西商工会
 - ・株式会社コファームみなか (食品製造業)
 - 笹山 容子
- 八頭町商工会
 - ・中島建築(建築業)
 - 中島 崇
 - ・広島風お好み焼き ふじ (お好み焼き・焼きそば)
 - 藤田 佑介
 - ・平井運送(宅配業)
 - 平井 薫
- 若桜町商工会
 - ・NPO法人 若桜こらぼ・企画 (新商品企画等)
 - 鈴木 正明
- 智頭町商工会
 - ・株式会社コファイン鳥取(建設業)
 - 竹内 成人
 - ・ジャパンケアサポート(株) (老人福祉・介護事業)
 - 中田 安昭
 - ・塩屋出店 たけよし(飲食業)
 - 柏原 和浩

中部センター管内

- 三朝町商工会
 - ・エデン(飲食業)
 - 吉田 美由紀
- 琴浦町商工会
 - ・はなはな工房(パン製造販売業)
 - 國頭 誠
 - ・セブンイレブン琴浦逢東店 (コンビニエンスストア)
 - 新川 健一

西部センター管内

- 米子日吉津商工会
 - ・株式会社松田管理(運送業)
 - 松田 常志
 - ・ピストロ・ド・スズキ(飲食業)
 - 鈴木 勇
 - ・マックハウス
 - スーパーストアフューチャー (衣料品小売業)
 - 大野 純司
 - ・スターバックス コーヒー(喫茶店)
 - 小谷 博之
 - ・ラフィネ(リラクゼーション)
 - 二宮 由記
 - ・Y!mobile (通信機器販売業)
 - 山本 一絵

- ・学研教室 バジャひえづ教室 (学習塾)
- 宮原 幸治
- ・バジャ学童保育イオン日吉津校 (学童保育)
- 宮原 幸治
- ・PARTS CLUB (ジュエリー製品小売業)
- 荒木 亜弓
- 大山町商工会
 - ・株式会社ファーム鳥取(農業資材小売業)
 - 福留 克信
 - ・有湊谷商事 (リサイクル商品小売業)
 - 湊谷 義博
 - ・國吉 美貴(野菜通販・農業)
 - ・日本猪牧場 (食肉処理業・食肉販売)
 - 徳岡 憲一
 - ・リカス(ネットショップ、カメラマン)
 - 豊 哲也
 - ・ブルーディア大山町健康センター (フィットネスクラブ)
 - 林 翔太
- 南部町商工会
 - ・O・C・S(オー・シー・エス)(建設業)
 - 笹谷 巧

(敬称略)

人事異動

○平成29年7月1日付

小椋 秀一 (北栄町商工会 事務長)
森本 文 (鳥取県商工会連合会 産業支援部 経営企画課 課長補佐)
松岡 典夫 (中部商工会産業支援センター 経営支援課 嘱託)

商工会員募集!

わたしには夢がある。
動き出そう! 商工会と。

ぜひ商工会を
使ってください!

力ちから
になります。

商工会は経営に関する支援を行っています。

- ★起業したい! ★専門家に相談したい!
- ★販路を広げたい! ★とにかくこの状況を改善したい!
- ★経営を向上させたい! などお考えの方...

そのほか ●法律相談 ●経営上必要な資金調達 ●経営診断など
●施策の普及 ●労働保険事務代行 ●経理の効率化
●貯蓄共済 ●福祉共済 ●自動車共済など
も受け付けます。
各種共済も取り扱っています。

入会企業の声

事業所データ

渡辺工房
住 所: 米子市淀江町福岡1548-1
TEL: 080-4260-3773
定休日: 日曜日 営業時間: 8:30 ~ 17:30
https://www.facebook.com/渡辺工房-858369754305967/



現在、商工会主催のブランディング事業にも参加し、子供から大人まで参加できる体験メニューの開発を計画中です。
地域とともに成長していく企業を目指しています。

私は家具製造に惚れ込み、10年の修行を経て、「家具の専門家」として活動しています。
お客様の家で眠っていた古家具の修繕による思い出の再生、お客様のニーズに合わせた家や暮らしを豊かにする一点限りのオーダー家具、記念品などの贈り物として手作り木製万年筆やボールペンの作成など、木の温もりを感じていただける仕事をしています。

平成28年8月に米子市淀江町にて創業しました。
商工会に相談し、事業計画の作成等を支援いただき、国の創業補助金の採択を受け、スムーズに創業することができました。



渡辺工房
代表
渡辺 寿一 氏
(米子日吉津商工会)

「家具の専門家」として